

● 第28回全国火薬類保安協会総会(定時)について

首記総会が、令和8年6月10日、アルカディア市ヶ谷(私学会館)において開催され、提案された議案は、原案どおり決議承認されました。

報告事項

令和7年度事業報告に関する件

決議事項

第1号議案 令和7年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録の承認に関する件

第2号議案 役員の選任に関する件

その他、報告・連絡事項

- (1)『運営体制の充実を図るための取り組み』
「火薬類保安の将来に向けた検討」における日本火薬工業会との連携方策について
- (2)ホームページのリニューアルについて
- (3)会議等の予定

● 主要行事予定表

開催年月日	主 要 行 事
令和8年 10月25日	甲種・乙種火薬類取扱保安責任者試験、丙種火薬類製造保安責任者試験(知事試験)
11月4～5日	甲種・乙種火薬類製造保安責任者試験(大臣試験)
12月8日	第26回会長表彰式

● 第26回会長表彰スケジュール

- 7月15日 推薦者提出締切(済)
- 10月中旬 表彰者決定
- 12月8日 表彰式

● 令和8年火薬類関係事故について(6月30日までに報告のあったもの)

総括表(取扱・種類別一覧表)

項目		事故件数(A,B1,B2,C1,C2)						異常事象 (H)件数	
		件数		死者数		負傷者数(重-軽)			
取扱	種類別	件数	計	人数	計	人数	計	件数	計
製造中	産業火薬	1		0		0 - 1		2	
	煙火	0	1	0	0	0 - 0	0 - 1	0	2
	がん具煙火	0		0		0 - 0		0	
消費中	産業火薬	0		0		0 - 0		3	
	煙火	4	4	0	0	1 - 5	1 - 5	9	16
	がん具煙火	0		0		0 - 0		4	
運搬中	産業火薬	0		0		0 - 0		0	
	煙火	0	0	0	0	0 - 0	0 - 0	0	0
	がん具煙火	0		0		0 - 0		0	
貯蔵中	産業火薬	0		0		0 - 0		0	
	煙火	0	0	0	0	0 - 0	0 - 0	0	0
	がん具煙火	0		0		0 - 0		0	
玩弄中	産業火薬	0		0		0 - 0		0	
	煙火	0	1	0	0	0 - 0	0 - 1	0	0
	がん具煙火	1		0		0 - 1		0	
その他	産業火薬	1		0		0 - 0		1	
	煙火	0	1	0	0	0 - 0	0 - 0	0	1
	がん具煙火	0		0		0 - 0		0	
合計	産業火薬	2		0		0 - 1		6	
	煙火	4	7	0	0	1 - 5	1 - 7	9	19
	がん具煙火	1		0		0 - 1		4	

● 標語 (令和8年4月～令和9年3月)

❖発破前 ダブルのチェックで 避難ヨシ！

❖火薬作業 慣れと油断が事故のもと 初心忘れず 無災害

講習会開催計画表

1. 講習会開催計画表は、都道府県協会からの報告に基づき作成したものです。
2. 講習会の確認及び細部計画は、各協会にお問い合わせください。
3. 講習会の日程は、弊協会ホームページからもご覧いただけます。

8月講習会予定

再 教 育 講 習			保安手帳所持者(産火)保安教育講習			従事者手帳所持者保安教育講習		
協会名	日程	開催地	協会名	日程	開催地	協会名	日程	開催地
大 阪	7	大阪市	新 潟	4	村上市	新 潟	4	村上市
新 潟	19	新潟市	広 島	5	庄原市	広 島	5	庄原市
神奈川	28	小田原市	山 形	6	米沢市	山 形	6	米沢市
			岐 阜	6	美濃市	兵 庫	6	神戸市
			兵 庫	6	神戸市	大 阪	7	大阪市
			大 阪	7	大阪市	大 分	18	中津市
			高 知	7	高知市	岡 山	19	津山市
			大 分	18	中津市	広 島	19	呉市
			岡 山	19	津山市	愛 媛	19	西予市
			広 島	19	呉市	宮 城	21	大河原町
			愛 媛	19	西予市	長 崎	21	壱岐市
			宮 城	21	大河原町	宮 城	25	登米市
			東 京	21	中央区	愛 媛	26	新居浜市
			香 川	21	高松市	長 崎	27	五島市
			長 崎	21	壱岐市	宮 城	28	石巻市
			宮 城	25	登米市	神奈川	28	小田原市
			愛 媛	26	新居浜市	長 崎	28	新上五島町
			長 崎	27	五島市			
			宮 城	28	石巻市			
			神奈川	28	小田原市			
			長 崎	28	新上五島町			

● 都道府県協会役員・事務局長(敬称略)

協会名	役職	氏 名
(一社)愛媛県火薬類保安協会	会長	中矢 裕一(令和8年6月)
(公社)兵庫県火薬類保安協会	会長	児玉 了意(令和8年6月)

● 産業火薬類の生産、出荷(販売)、在庫量

経済産業省生産動態統計月報は経済産業省のホームページ中の統計からご覧ください。

https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/seidou/result/ichiran/08_seidou.html#menu5

● 6月の内閣府月例経済報告

内閣府は、30日、月例報告等に関する関係閣僚会議に「6月の月例経済報告」を提出し、承認された。

(我が国経済の基調判断)

景気は緩やかに回復しているが、中東情勢の影響を注視する必要がある。

- ・個人消費は、持ち直しの動きがみられる。
- ・設備投資は、持ち直している。
- ・輸出は、このところ持ち直しの動きがみられる。
- ・生産は、横ばいとなっている。
- ・企業収益は、改善の動きがみられるが、中東情勢の影響を注視する必要がある。
- ・雇用情勢は、改善の動きがみられる。
- ・消費者物価は、緩やかに上昇している。

先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響を引き続き注視する必要がある。また、金融資本市場の変動の影響などに注意する必要がある。

(政策の基本的態度)

政府は、「責任ある積極財政」の考え方の下、戦略的に財政出動を行うことで「強い経済」を構築する。

今の国民の暮らしを守る物価高対策を早急に講じるとともに、日本経済の強さを取り戻すため、昨年11月に閣議決定した総合経済対策及びその裏付けとなる令和7年度補正予算並びに令和8年度予算を迅速かつ着実に執行する。また、「経済財政運営と改革の基本方針2026(仮称)」等を取りまとめる。

中東情勢に対しては、当面の措置として、燃料油に対する緊急的な激変緩和措置を実施している。代替調達や備蓄放出により我が国の原油の安定供給を図るとともに、重要物資の安定供給の確保及び流通の円滑化等に努める。令和8年度補正予算において創設した中東情勢等対応予備費も活用し、引き続き臨機応変に対応する。

日本銀行は、6月16日、無担保コールレート(オーバーナイト物)を 1.0%程度で推移するよう促すことを決定した。政府と日本銀行は、引き続き緊密に連携し、経済・物価動向に応じて機動的な政策運営を行っていく。

日本銀行には、経済・物価・金融情勢に応じて適切な金融政策運営を行うことにより、賃金と物価の好循環を確認しつつ、2%の物価安定目標を持続的・安定的に実現することを期待する。